

令和5（2023）年度 事業報告書

2023年4月1日～2024年3月31日

学校法人 大阪滋慶学園

I 法人の概要

1. 建学の精神

学校法人大阪滋慶学園は「職業人教育を通じて社会に貢献する」(職業人教育＝専門職業教育＋キャリア教育)ことをミッションとし、「実学教育」「人間教育」「国際教育」の3つを建学の理念に掲げ、時代の要請に応じた即戦力人材の養成に取り組んでいる。

● 建学の理念

「実学教育」

スペシャリスト時代に迅速に対応し、即戦力となる知識・技術の習得を目指す教育

「人間教育」

心豊かな人格を形成するため、自立した社会人としての人間力(身構え・気構え・心構え)を身につける教育

「国際教育」

日本人としてのアイデンティティを明確に持ち、価値観や文化の違いを尊重して、より広い視野でものを見ることができるよう真の国際的感性を養う教育

● 運営の価値基準・・・4つの信頼

「在校生・保護者からの信頼」「業界からの信頼」「高等学校からの信頼」「地域からの信頼」

2. 学校法人の沿革

昭和 53(1978)年 4月	大阪薬学専門学院を開設
昭和 54(1979)年 3月	財団法人大阪医療技術学園 設立 (大阪府知事認可)
昭和 58(1983)年 4月	大阪医療技術学園専門学校を開設
昭和 62(1987)年 3月	学校法人大阪滋慶学園 設立 (大阪府知事認可)
昭和 62(1987)年 4月	大阪ハイテクノロジー専門学校を開設
平成 9(1997)年 4月	大阪保健福祉専門学校を開設
平成 14(2002)年 4月	大阪医療福祉専門学校を開設
平成 21(2009)年 3月	大阪医療技術学園専門学校を財団法人大阪医療技術学園より合併 (大阪医療技術学園専門学校の設置者変更、大阪府知事認可)
平成 22(2010)年 4月	大阪医療看護専門学校を開設
平成 22(2010)年 10月	準学校法人から学校法人へ組織変更 (文部科学大臣認可) 滋慶医療科学大学院大学の設置認可 (文部科学大臣認可)
平成 23(2011)年 4月	滋慶医療科学大学院大学を開学
平成 25(2013)年 4月	出雲医療看護専門学校を開設
平成 27(2015)年 4月	鳥取市医療看護専門学校を開設
平成 30(2018)年 4月	美作市 [※] 医療看護専門学校及び滋慶学園高等学校を開設
令和 2(2020)年 3月	学校法人新歯会東洋医療学園と合併
令和 2(2020)年 10月	滋慶医療科学大学医療科学部臨床工学科の設置認可 (文部科学大臣認可)
令和 3(2021)年 4月	滋慶医療科学大学院大学から滋慶医療科学大学へ変更

3. 設置する学校・学科等 (令和5(2023)年5月1日現在)

(1) 滋慶医療科学大学 【平成23(2011)年4月開設 令和3(2021)年4月名称変更】

(大阪市淀川区宮原1丁目2番地8号)

- 大学院 医療管理学研究科 修士課程2年制
- 医療科学部 臨床工学科 昼間部4年制

(2) 大阪医療技術学園専門学校 【昭和58(1983)年4月開設】

(大阪市北区東天満2丁目1番地30号)

- 医療専門課程
 - ・臨床検査技師科 昼間部3年制
 - ・薬業科 昼間部2年制
 - ・医療秘書・情報学科 昼間部2年制
 - ・鍼灸美容学科 昼間部3年制
 - ・専攻科 昼間部1年制
 - ・医療専攻科 昼間部1年制
 - ・言語聴覚士学科 昼間部3年制
 - ・言語聴覚士学科 昼夜間2年制
- 教育・社会福祉専門課程
 - ・医療心理科 昼間部3年制

(3) 大阪ハイテクノロジー専門学校 【昭和62(1987)年4月開設】

(大阪市淀川区宮原1丁目2番地43号)

- 文化教養専門課程
 - ・バイオ・再生医療学科 昼間部3年制
 - ・スポーツ科学科 昼間部2年制
 - ・日本語学科 昼間部1年制
 - ・日本語学科 昼間部1.5年制
 - ・専攻科 昼間部1年制
- 医療専門課程
 - ・臨床工学技士科 昼間部3年制
 - ・臨床工学技士科 夜間部3年制
 - ・臨床工学技士専攻科 昼間部1年制
 - ・柔道整復師学科 昼間部3年制
 - ・柔道整復スポーツ学科 昼間部3年制
 - ・鍼灸スポーツ学科 昼間部3年制
 - ・診療放射線技師学科 昼間部4年制
 - ・診療放射線技師学科 夜間部4年制
 - ・医療専攻科 昼間部1年制
- 工業専門課程
 - ・人工知能学科 昼間部3年制

(4) 大阪保健福祉専門学校 【平成9(1997)年4月開設】

(大阪市淀川区宮原1丁目2番地47号)

- 医療専門課程
 - ・看護学科 昼間部3年制
- 教育・社会福祉専門課程
 - ・介護福祉科 昼間部2年制

- ・社会福祉科 昼間部 4 年制
- ・保健保育科 昼間部 2 年制
- ・精神保健福祉科 夜間部 1 年制
- ・社会福祉専攻科 夜間部 1 年制
- ・専攻科 昼間部 1 年制
- 別科・通信教育課程
 - ・看護通信教育科 通信部 2 年制
 - ・保育士通信教育科 通信部 1.7 年制

(5) 大阪医療福祉専門学校 【平成 14(2002)年 4 月開設】

(大阪市淀川区宮原 1 丁目 2 番地 14 号)

- 医療専門課程
 - ・理学療法士学科 昼間部 3 年制
 - ・理学療法士学科 昼間部 4 年制
 - ・理学療法士学科 夜間部 4 年制
 - ・作業療法士学科 昼間部 3 年制
 - ・作業療法士学科 昼間部 4 年制
 - ・作業療法士学科 夜間部 4 年制
 - ・視能訓練士学科 昼間部 1 年制
 - ・視能訓練士学科 昼間部 3 年制
 - ・言語聴覚士学科 昼間部 2 年制
 - ・医療総合学科 昼間部 2 年制
- 教育・社会福祉専門課程
 - ・専攻科 昼間部 1 年制

(6) 大阪医療看護専門学校 【平成 22(2010)年 4 月開設】

(大阪府豊中市刀根山 5 丁目 1 番地 1 号)

- 医療専門課程
 - ・看護学科 昼間部 3 年制

(7) 出雲医療看護専門学校 【平成 25(2013)年 4 月開設】

(島根県出雲市今市町 1151 番地 1 号)

- 医療専門課程
 - ・看護学科 昼間部 3 年制
 - ・理学療法士学科 昼間部 3 年制
 - ・臨床工学技士学科 昼間部 3 年制
 - ・臨床工学技士専攻科 昼間部 1 年制
 - ・医療総合学科 昼間部 2 年制

(8) 鳥取市医療看護専門学校 【平成 27(2015)年 4 月開設】

(鳥取県鳥取市東品治町 103 番 2 号)

- 医療専門課程
 - ・看護学科 昼間部 3 年制
 - ・理学療法士学科 昼間部 3 年制
 - ・作業療法士学科 昼間部 3 年制
 - ・医療総合福祉学科 昼間部 2 年制

- (9) 美作市スポーツ医療看護専門学校【平成 30(2018)年 4 月開設】
 (岡山県美作市古町 1701 番地)
- 医療専門課程
 - ・看護学科 昼間部 3 年制
 - ・柔道整復スポーツトレーナー学科 昼間部 3 年制
 - 教育・社会福祉専門課程
 - ・介護福祉学科 昼間部 2 年制
 - 文化・教養専門課程
 - ・日本語学科 昼間部 1.5 年制

- (10) 滋慶学園高等学校【平成 30(2018)年 4 月開設】
 (岡山県美作市古町 1665 番地)
- 通信制課程 (広域)
 - ・普通科 3 年制

- (11) 東洋医療専門学校【平成 12 (2000) 年 4 月開設】
 (大阪市淀川区西宮原 1 丁目 5 番 35 号)
- 医療専門課程
 - ・歯科技工士学科 昼間部 3 年制
 - ・救急救命士学科 昼間部 3 年制
 - ・救急救命士学科 夜間部 3 年制
 - ・鍼灸師学科 昼間部 3 年制
 - ・鍼灸師学科 夜間部 3 年制
 - ・柔道整復師学科 昼間部 3 年制
 - ・柔道整復師学科 夜間部 3 年制

- (12) 新大阪歯科技工士専門学校【昭和 51 (1976) 年 4 月開設】
 (大阪市淀川区東三国 6 丁目 1 番 13 号)
- 医療専門課程
 - ・歯科技工士学科Ⅰ部 昼間部 2 年制
 - ・歯科技工士学科Ⅱ部 夜間部 3 年制

- (13) 新大阪歯科衛生士専門学校【平成 15 (2003) 年 4 月開設】
 (大阪市淀川区東三国 6 丁目 1 番 45 号)
- 医療専門課程
 - ・歯科衛生士学科Ⅰ部 昼間部 3 年制
 - ・歯科衛生士学科Ⅱ部 夜間部 3 年制

4. 学校の学生数の状況 (※令和5(2023)年5月1日現在)

(1) 滋慶医療科学大学 (単位：名)

研究科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘要
大学院 医療管理学研究科	2年	24	48	37(14)	
医療科学部 臨床工学科	4年	80	240	57(22)	2021年開設
計		104	288	94(36)	

(2) 大阪医療技術学園専門学校 (単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘要
臨床検査技師科	昼3年	80	240	228(81)	
菓業科	昼2年	40	80	77(40)	
医療秘書・情報学科	昼2年	60	120	84(36)	
鍼灸美容学科	昼3年	30	90	78(30)	
専攻科	昼1年	20	20	20(20)	
医療専攻科	昼1年	5	5	8(8)	
言語聴覚士学科	昼3年	40	120	95(33)	
言語聴覚士学科	昼夜2年	40	80	52(18)	
医療心理科	昼3年	40	120	109(40)	
計		355	875	751(306)	

(3) 大阪ハイテクノロジー専門学校 (単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘要
バイオ・再生医療学科	昼3年	38	114	50(15)	
スポーツ科学科	昼2年	40	80	50(28)	
日本語学科	昼1年	40	40	0	
日本語学科	昼1.5年	20	20	3(0)	
臨床工学技士科	昼3年	40	120	117(40)	
臨床工学技士科	夜3年	40	120	110(31)	
臨床工学技士専攻科	昼1年	40	40	32(31)	
柔道整復師学科	昼3年	30	90	67(26)	
柔道整復スポーツ学科	昼3年	30	90	91(31)	
鍼灸スポーツ学科	昼3年	30	90	90(27)	
診療放射線技師学科	昼4年	40	160	160(44)	
診療放射線技師学科	夜4年	40	160	161(44)	
人工知能学科	昼3年	40	120	37(7)	
専攻科	昼1年	20	20	0	
医療専攻科	昼1年	5	5	0	
計		493	1,269	968(324)	

(4) 大阪保健福祉専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
看護学科	昼3年	80	240	253(86)	
介護福祉科	昼2年	80	160	103(48)	
社会福祉科	昼4年	40	160	127(39)	
保健保育科	昼2年	80	160	77(39)	
精神保健福祉科	夜1年	60	60	36(36)	
社会福祉専攻科	夜1年	60	60	60(60)	
専攻科	昼1年	30	30	18(18)	
計		430	870	674(326)	

(5) 大阪医療福祉専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
理学療法士学科	昼3年	—	80	83(-)	募集停止
理学療法士学科	昼4年	40	40	44(44)	2023年開設
理学療法士学科	夜4年	40	160	157(44)	
作業療法士学科	昼3年	—	80	82(-)	募集停止
作業療法士学科	昼4年	40	40	34(34)	2023年開設
作業療法士学科	夜4年	40	160	141(38)	
視能訓練士学科	昼1年	35	35	44(42)	
視能訓練士学科	昼3年	35	105	102(34)	
言語聴覚士学科	昼2年	30	60	53(24)	
医療総合学科	昼2年	40	80	47(22)	
専攻科	昼1年	30	30	24(24)	
計		330	870	811(306)	

(6) 大阪医療看護専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
看護学科	昼3年	80	240	253(82)	

(7) 出雲医療看護専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
看護学科	昼3年	80	240	211(68)	
理学療法士学科	昼3年	40	120	101(31)	
臨床工学技士学科	昼3年	30	90	38(12)	
臨床工学技士専攻科	昼1年	20	20	1(1)	
医療総合学科	昼2年	40	80	21(16)	
計		210	550	372(128)	

(8) 鳥取市医療看護専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
看護学科	昼3年	80	240	206(69)	
理学療法士学科	昼3年	40	120	113(41)	
作業療法士学科	昼3年	40	120	70(30)	
医療福祉総合学科	昼2年	40	80	29(19)	
計		200	580	418(159)	

(9) 美作市スポーツ医療看護専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
看護学科	昼3年	40	120	117(31)	
柔道整復スポーツトレーナー学科	昼3年	30	90	49(16)	
介護福祉学科	昼2年	40	80	6(4)	
日本語学科	昼1.5年	20	40	0	
計		130	330	172(58)	

(10) 滋慶学園高等学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
通信制課程 (広域) 普通科	昼3年	300	900	217(72)	

(11) 東洋医療専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
歯科技工士学科	昼3年	30	90	52(18)	
救急救命士学科	昼3年	80	240	253(88)	
救急救命士学科	夜3年	40	120	125(42)	
鍼灸師学科	昼3年	30	90	84(33)	
鍼灸師学科	夜3年	30	90	90(28)	
柔道整復師学科	昼3年	60	180	148(66)	
柔道整復師学科	夜3年	30	90	72(27)	
計		300	900	824(302)	

(12) 新大阪歯科技工士専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
歯科技工士学科Ⅰ部	昼2年	90	180	144(70)	
歯科技工士学科Ⅱ部	夜3年	30	150	42(18)	
計		150	330	186(88)	

(13) 新大阪歯科衛生士専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
歯科衛生士学科Ⅰ部	昼3年	60	180	192(66)	
歯科衛生士学科Ⅱ部	夜3年	60	180	181(60)	
計		120	360	373(126)	

法人全体 (本科)

(単位：名)

法 人 全 体	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
	3,202	8,362	6,113(2,313)	別科除く

別科 (大阪保健福祉専門学校 通信教育課程)

看護 (414名)、保育士 (9名) 通信教育科合計 (423名)

5. 役員概要 (令和6(2024)年3月31日現在)

定員数 理事7~9名、監事2名

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事長	浮舟邦彦	常勤	昭和62(1987)年4月 理事長就任
常務理事	橋本勝信	常勤	平成3(1991)年5月 理事就任
理事	古谷圭司	常勤	令和4(2022)年4月 理事就任
理事	千原國宏	常勤	令和3(2021)年4月 理事就任
理事	竹本雅信	非常勤	令和3(2021)年6月 理事就任
理事	澤芳樹	非常勤	令和2(2020)年8月 理事就任 (外部)
理事	宮崎俊一	非常勤	令和2(2020)年8月 理事就任 (外部)
理事	生野弘道	非常勤	令和2(2020)年8月 理事就任 (外部)
監事	中川清孝	非常勤	平成20(2008)年3月 監事就任
監事	岸本政昭	非常勤	令和3(2021)年6月 監事就任

6. 評議員概要 (令和6(2024)年3月31日現在)

定員数 15名以上19人以下

区分	氏名	区分	氏名
評議員	浮舟邦彦	評議員	橋本勝信
評議員	古谷圭司	評議員	中道真樹
評議員	竹本雅信	評議員	今村健次
評議員	永倉栄一	評議員	松良尚子
評議員	淵脇栄治	評議員	大野昭弘
評議員	高橋友深	評議員	田仲豊徳
評議員	谷康平	評議員	鈴木紘次
評議員	村上俊允	評議員	森田眞佐樹
評議員	朝武純子		

7. 教職員の概要 (令和5(2023)年5月1日現在)

(単位：名)

学 校 名	教 員		職 員
	専 任	非常勤	
滋慶医療科学大学・大学院	33	31	12
大阪医療技術学園専門学校	33	131	15
大阪ハイテクノロジー専門学校	49	105	16
大阪保健福祉専門学校	48	107	20
大阪医療福祉専門学校	44	64	16
大阪医療看護専門学校	15	58	6
出雲医療看護専門学校	28	199	11
鳥取市医療看護専門学校	24	79	12
美作市スポーツ医療看護専門学校	18	40	8
滋慶学園高等学校	18	30	3
東洋医療専門学校	40	240	12
新大阪歯科技工士専門学校	10	41	7
新大阪歯科衛生士専門学校	14	89	7
合 計	374	1,214	145

II 事業の概要

1. 事業の概要

令和5年(2023)年度は第7期5ヶ年計画の2年目として計画を遂行した。新型コロナウイルスの影響も落ち着いて学外実習も再開し、平常に戻りつつある。

大阪滋慶学園は2023年度は大学/大学院1校、専修学校11校、通信制高等学校1校の計13校を有する法人である。

学園全体の学生数は令和5年5月1日現在で6,536名(別科含む)在籍している。

(1) 学生募集

次年度に向けての学生募集(令和6(2024)年度入学者数)は法人全体で2,368名であった。昨年度とほぼ同数の入学者数であった。今後についても長期にわたるコロナ禍の影響で学費の経済的負担が大きい学生のために各種奨学金制度や専門実践教育訓練給付制度などの告知、そして活用していく必要がある。

(2) 教育

学校の教育力をはかる上で一つの指標となる「在校生の退学率」は法人平均で4%であった。コロナの影響で一部停滞していた学外実習が復活し、モチベーションの向上に繋がった。業界特別講演を実施したり、地域と連携した活動も取り入れるなど、学生のモチベーションを上げるための施策を実行し、学業不振を克服して退学者を減らしていく必要がある。

(3) 就職

就職内定率は今年度も学園全体でほぼ100%を達成した。

毎年開催している就職フェアの参加によって学生が業界情報を収集し、業界のニーズに合った企業へ就職できた。今後も早期に学生が希望する企業・団体へ就職できるように活動の早期化を継続して実施していく。

(4) 組織体制

教育と経営の両面でバランスの取れた人材を適材適所に配置していくことが必要である。そのために、PDCAサイクルに基づいた活動、リスク管理体制の整備及び働きやすい職場環境の確保等全部署で体制を整えて組織力を強化する必要がある。予算に対する考え方もシビアに捉え、法人の財務基盤を安定できる体制を作っていく。

2. 主な事業の進捗状況

(1) 滋慶医療科学大学の教育研究の取り組み

2011年4月に開学の本学は2021年4月の学部開設とともに大学名を「滋慶医療科学大学院大学」から「滋慶医療科学大学」に改めた。

2023年度広報（学生募集）について

医療科学部臨床工学科は入学定員80名に対し、志願者数29名、受験者数29名、合格者数29名、入学者数22名、入学定員充足率27.5%であった（2023年5月1日現在）。また、2023年度における退学者は2名であった。なお、2024年度から入学定員を80名から40名に変更することとし、2023年6月に学則変更の届出を行った。

大学院医療管理学研究科は入学定員24名に対し、受験者数13名、合格者数13名、入学者数13名（1名辞退、秋入学1名含）、定員充足率54.2%であった（2024年5月1日現在）。また、退学者は学生総数37名に対し0名（退学率0.0%）であった。

●医療科学部臨床工学科

本学医療科学部（以下「本学部」という。）では組織の管理運営のために規程に基づく各種委員会を設置しており、今年度の開催状況は次のとおりであった。

《本学部内の組織》

学部教授会（教授会規程に基づく、以下同じ）13回（うち臨時開催1回）

教務委員会（教務委員会規程）12回

FD委員会（FD委員会規程）11回

学生・就職委員会（学生・就職委員会規程）12回

入試・広報委員会（入試・広報委員会規程）11回

研究倫理委員会（研究倫理規程）4回

《大学院との合同組織》

図書委員会（図書委員会規程）6回

自己点検・評価委員会（自己点検・評価委員会規程）7回

将来計画委員会（将来計画委員会規程）1回

人権問題及びハラスメント防止委員会（ハラスメント防止規程）6回

研究委員会（研究委員会規程）5回

情報委員会（情報委員会規程）13回

また、本学の管理運営に関する重要事項の企画、立案及び執行方法の検討のために大学運営会議（大学運営会議規程）を12回開催した。出席者は常務理事、学長、学科長、事務局次長である。

本学の教学運営を中心に学外委員からの評価を受ける大学関係者評価委員会（大学関係者評価委員会規程）は、2024年3月9日に実施した。

(ロ) 学部の運営方針

2023年度の本学部の運営方針は以下の通りである。

(1) 運営

①5つの数字、特に公表目標・学生確保を最重要課題として位置づけ、全学的な取組を推進

②PDCAに基づく各委員会等の活動状況など組織運営の点検・管理と定期的な見直し

③リスク管理への体制整備と適切な対応の推進

④全般にわたる適正な学部運営の確立と大学院との連携・融合の促進

⑤教職員がモチベーションをもって働ける職場環境の確保に向けた取組推進

⑥認証評価に向けて、各種エビデンスの収集整理、規程等の見直し等

(2) 広報

- ①基本的な定型業務等の励行と改善
- ②高校2年生資料請求者からの来学率・出願率の大幅向上
- ③HP、ブログなどWEBの一層の的確・効果的な活用による自学媒体からの資料請求の大幅向上
- ④入試制度の見直しとその早期決定・早期広報
- ⑤女子、工業系、医療関係者その他各種属性を踏まえた広報戦略の立案とイベント実施

(3) 教育

- ①設置計画に基づく教育の適切な実施とともに、カリキュラム改正への的確な対応
- ②次年度から本格化する国試対策、就職対策の的確な実施
特に、実習病院、実習企業との円滑な連携と実習準備
- ③FD活動（授業評価アンケート、授業参観、FD研修など）の的確な推進
- ④教育成果の評価の適正化や可視化に向けた取組の推進
- ⑤教育、生活面双方の学生指導、支援の適切な実施等によるD0の防止
特に、基礎学力対策や精神面での支援等について、組織的な取組と個別の対応の適切な実施
- ⑥教育指導や学生生活におけるDXの一層の推進

(4) 研究

- ①公的研究費の獲得拡大に向けた研修等の推進
- ②スペース・機材の確保など教員の研究環境の一層の整備
- ③学内外における研究面の連携・交流の促進のための環境整備
- ④公的研究費に係る手続きの適性か、不正防止対策の推進
- ⑤図書館機能の適性化、強化

(5) イノベーション

- ①学部と大学院の連携・融合の促進、特に研究活動の交流促進
- ②完成年度後に向けた教員組織の在り方の検討
- ③学部生の進路の一つとしての大学院の組織見直し検討
- ④教育内容や組織の不断の検証・見直しとそれに合わせた各種イノベーションの検討
- ⑤全学的なDXの推進

(6) リスクマネジメント等

- ①学費未納、D0等の防止に向けた丁寧な学生指導等の実施と事務内部の連携推進
- ②認証評価に向けて、各種書類等エビデンスの整備、諸規程の整備の推進
- ③研究倫理、個人情報保護、ハラスメント、著作権等に関する研修等の推進
- ④新型コロナへの適切な実施

●大学院医療管理学研究科

本学は組織の管理運営のために規程に基づく各種委員会を設置しており、今年度の開催状況は次のとおりであった。研究科教授会（研究科教授会規程に基づく、以下同じ）12回、入学試験委員会（入学試験委員会規程）12回、教務委員会（教務委員会規程）12回、FD/SD委員会（FD/SD委員会規程）11回、図書委員会（図書委員会規程）3回、研究倫理委員会（研究倫理委員会規程）9回、広報委員会（広報委員会規程）11回、学生生活委員会（学生生活委員会規程）7回、自己点検・評価委員会（自己点検・評価委員会規程）5回、将来計画委員会（将来計画委員会規程）1回、人権問題及びハラスメント防止委員会（ハラスメント防止規程）5回、研究委員会（研究委員会規程）3回、情報委員会（情報委員会規程）12回。また、本学の管理運営に関する重要事項の企画、立案及び執行方法の検討のために大学院運営会議（大学院運営会議規程）を12回開催した。出席者は常務理事、学長、研究科長、図書館長、事務局次長、事務部長である。本学の教学運営を中心に学外委員

からの評価を受ける大学関係者評価委員会（大学関係者評価委員会規程）は、2024年3月9日に実施した。

2023年度の本学の運営方針は以下の通りである。

【運営について】

1. 大学機関別認証評価にて『適合』の認可をうけ、健全な運営体制であることを示す。
2. 学部と研究科が連携をはかり、学内の研究風土を強化する
3. 内部質保証の体制を整え、運営強化をはかる。

【広報について】

1. IRにより、募集ターゲットとニーズを明確した入試広報に取り組む。
2. 修了生・在校生等のネットワークを活用した入試広報活動を充実させる。
3. 訪問活動により、業界との良好な関係を築き、入学希望者の安定確保をはかる。

【教育について】

1. 3つのポリシーに基づき、教育の質充実および強化をはかる。
2. 医療安全学の学問体系を強化しイニシアティブを得る。
3. オリジナルテキスト「医療安全管理学」の作成をする。

【研究について】

1. 大学全体のブランディングにつなげるべく、連携を強化する。
2. 教員・学生・修了生の研究活動を公開し、他学との共同研究につながる研究基盤を確立する。
3. 教員業績評価制度の準備を進めていく。

【イノベーション】

1. 学部の就職先は、研究科生の職場である事が想定される。
大学院の学生募集先と学部の就職依頼先をリンクさせ訪問時には本学の個性と特性を伝える。
2. 学部のキャリアガイダンスや実習前指導の一環として研究科在学生より、現場の声を届けるなど学生交流をはかり、学部生と研究科生同士の繋がりを広げる。

【リスクマネジメント、コンプライアンスについて】

1. コンプライアンスと学内規程を突合せ改正を行う。
2. 学内の意思決定システム、及び各部署の役割と責任を明確にする。
3. 事務組織の体制整備を行い大学運営を強化する。
4. 新型コロナウイルス感染症を教訓とした有事のあり方についてマニュアルを作成して、それを共有する。

(2) 環境安全衛生の取り組み

各種健康診断の受診、産業医による職場面談と職場巡視を行い、衛生管理者を適切に配置することで、学生と教職員の健康管理に努めた。

また、消防防災避難訓練も実施し、学生・教職員の安全に努めている。

(3) 就職フェア 2023 の開催

本学園は就職支援の一つの取り組みとして、平成 17(2005)年より「就職フェア」を開催している。これは医療福祉人材への就職支援を目的とし、医療福祉関連の事業所（病院、施設、企業）を一同に会して実施している。2023 年度は 4 月 20 日に大阪国際会議場（グランキューブ大阪）にて実施した。今回で 19 回を迎えた。

これまで新型コロナウイルスの影響で密集した状態を避けるために開催場所を分散して開催してきたが、今回はコロナ前のように 1 つの大会場で実施し、270 の事業所の出展と 1,600 名超の学生が参加した。

(4) 職業実践専門課程

職業実践専門課程は、専修学校において職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的として専攻分野における実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行うものを平成 26（2014）年度より文部科学大臣が認定する制度であるが、大阪滋慶学園は 11 校が認定を受けており、2023 年度は下記の日程で委員会を実施した。

委員会の開催日時（令和 5 年度）

	学校関係者評価委員会	教育課程編成委員会	
		第 1 回	第 2 回
大阪医療技術学園専門学校	R5. 7. 6	R5. 7. 6	R6. 1. 30
大阪ハイテクノロジー専門学校	R5. 6. 30	R5. 6. 30	R6. 1. 17
大阪保健福祉専門学校	R5. 6. 30	R5. 6. 30	R6. 2. 8
大阪医療福祉専門学校	R5. 6. 10	R5. 6. 10	R6. 1. 27
大阪医療看護専門学校	R5. 6. 1	R5. 7. 27	R6. 2. 1
出雲医療看護専門学校	R5. 6. 10	R5. 6. 10	R5. 12. 2
鳥取市医療看護専門学校	R5. 7. 26	R5. 7. 26	R6. 1. 26
美作市スポーツ医療看護専門学校	R5. 7. 15	R5. 7. 15	R6. 2. 1
東洋医療専門学校	R5. 7. 2	R5. 7. 2	R5. 12. 3
新大阪歯科技工士専門学校	R5. 6. 26	R5. 6. 26	R5. 11. 19
新大阪歯科衛生士専門学校	R5. 6. 18	R5. 6. 18	R5. 11. 26

(6) 国家試験対策の取り組み

2023年度の医療・福祉系の国家試験の合格状況は下表の通りである。

資格名	学校名	受験者数	合格者数	合格率	全国平均
看護師	大阪保健福祉専門学校	74名	72名	97.3%	87.8%
	大阪医療看護専門学校	74名	69名	93.2%	
	出雲医療看護専門学校	82名	66名	80.5%	
	鳥取市医療看護専門学校	46名	46名	100.0%	
	美作市スポーツ医療看護専門学校	38名	33名	86.8%	
理学療法士	大阪医療福祉専門学校	78名	78名	100.0%	89.2%
	出雲医療看護専門学校	34名	33名	97.1%	
	鳥取市医療看護専門学校	30名	29名	96.7%	
作業療法士	大阪医療福祉専門学校	69名	61名	88.4%	84.1%
	鳥取市医療看護専門学校	12名	10名	83.3%	
言語聴覚士	大阪医療福祉専門学校	26名	25名	96.2%	72.4%
	大阪医療技術学園専門学校	52名	45名	86.5%	
視能訓練士	大阪医療福祉専門学校	73名	73名	100.0%	95.2%
臨床検査技師	大阪医療技術学園専門学校	58名	49名	84.5%	76.8%
臨床工学技士	大阪ハイテクノロジー専門学校	100名	89名	89.0%	79.5%
	出雲医療看護専門学校	16名	12名	75.0%	
はり師	大阪医療技術学園専門学校	21名	16名	76.2%	69.3%
	大阪ハイテクノロジー専門学校	26名	18名	69.2%	
	東洋医療専門学校	61名	56名	88.2%	
きゅう師	大阪医療技術学園専門学校	21名	15名	92.0%	70.2%
	大阪ハイテクノロジー専門学校	26名	18名	69.2%	
	東洋医療専門学校	51名	46名	90.2%	
柔道整復師	大阪ハイテクノロジー専門学校	47名	33名	70.2%	66.4%
	美作市スポーツ医療看護専門学校	12名	12名	100.0%	
	東洋医療専門学校	57名	51名	89.5%	
社会福祉士	大阪保健福祉専門学校	75名	72名	96.0%	58.1%
精神保健福祉士	大阪保健福祉専門学校	46名	38名	82.6%	70.4%
介護福祉士	大阪保健福祉専門学校	49名	48名	98.0%	82.8%
	美作市スポーツ医療看護専門学校	2名	2名	100.0%	
救急救命士	東洋医療専門学校	104名	103名	99.0%	94.2%
歯科技工士	東洋医療専門学校	14名	14名	100.0%	95.7%
	新大阪歯科技工士専門学校	69名	69名	100.0%	
歯科衛生士	新大阪歯科衛生士専門学校	123名	123名	100.0%	92.4%
診療放射線技師	大阪ハイテクノロジー専門学校	66名	48名	72.7%	79.5%

(注) 令和5(2023)年度新規卒業者のみの受験状況を示す。

3. 施設等の状況 (令和6(2024)年3月31日現在)

(1) 現有施設設備の所在地等の説明 (自己所有・賃貸借含む)

① 新大阪キャンパス (大阪市淀川区)

滋慶医療科学大学・大学院

合同校舎	校地	704.15 m ²
	校舎	5,618.45 m ²

大阪医療技術学園専門学校

第1校舎	校地	253.00 m ²
	校舎	1,944.00 m ²
第2校舎	校地	180.59 m ²
	校舎	619.41 m ²
第3校舎	校地	445.23 m ²
	校舎	3,246.30 m ²
第4校舎 (実習棟)	校地	358.80 m ²
	校舎	1,018.41 m ²
第5校舎 (キャリアセンター)	校地	218.57 m ²
	校舎	1,720.23 m ²
駐輪場		127.30 m ²

大阪ハイテクノロジー専門学校

第1校舎	校地	803.14 m ²
	校舎	2,102.32 m ²
第2校舎	校地	359.46 m ²
	校舎	2,306.11 m ²
第3校舎	校地	436.32 m ²
	校舎	1,923.52 m ²
第4校舎 (実習棟)	校地	273.22 m ²
	校舎	1,403.95 m ²

大阪保健福祉専門学校

第1校舎 (本館)	校地	408.98 m ²
	校舎	5,586.75 m ²
第2合同校舎 (共用)	校地	235.76 m ²
	校舎	1,619.88 m ²

大阪医療福祉専門学校

第1校舎 (本館)	校地	723.46 m ²
	校舎	3,624.39 m ²
第2合同校舎 (共用)	校地	235.76 m ²
	校舎	1,619.88 m ²

東洋医療専門学校

第1校舎（本館）	校地	698.62 m ²
	校舎	2,952.71 m ²
第2校舎	校地	530.84 m ²
	校舎	2,114.38 m ²

新大阪歯科技工士専門学校

第1校舎（本館）	校地	460.90 m ²
	校舎	1,537.71 m ²

新大阪歯科衛生士専門学校

第1校舎（本館）	校地	355.33 m ²
	校舎	1,590.31 m ²

②刀根山キャンパス（大阪府豊中市）

大阪医療看護専門学校

第1校舎	校地	6,000.18 m ²
	校舎	1,214.42 m ²
第2校舎	校舎	462.20 m ²

③出雲キャンパス（島根県出雲市）

出雲医療看護専門学校

第1校舎	校地	5,111.83 m ²
	校舎	6,477.88 m ²

④鳥取キャンパス（鳥取県鳥取市）

鳥取市医療看護専門学校

第1校舎	校地	1,742.77 m ²
	校舎	6,075.23 m ²

⑤美作キャンパス（岡山県美作市）

美作市スポーツ医療看護専門学校

第1校舎	校地	4,475.00 m ²
	校舎	4,112.99 m ²

滋慶学園高等学校美作キャンパス

第1校舎	校地	5,997.00 m ²
	校舎	4,269.75 m ²

(2) 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況

2024年度に大阪市北区中之島に設置の「未来医療国際拠点（中之島クロス）」に大阪滋慶学園が拠点を設ける準備を進めており、それに対する施設（改修）・設備購入の支出があった。

4. 理事会・評議員会の開催状況（令和5年度）

（1）理事会（開催日、主な協議内容）

日 時	議 案
令和5年5月31日	(1)学則変更の件 (2)令和4年度（2022年度）事業報告承認の件 (3)令和4年度（2022年度）決算報告承認の件 (4)理事の競業取引の件
令和5年9月1日	(1)学則変更の件
令和5年10月27日	(1)学則変更の件
令和5年12月1日	(1)寄附行為変更申請の件 (2)学則変更の件 (3)令和5年度（2023年度）上半期事業報告及び下半期事業計画の件 (4)令和5年度（2023年度）上半期収支報告及び2023年度補正予算承認の件
令和6年3月26日	(1)寄附行為変更申請の件 (2)学則変更の件 (3)令和5年度（2023年度）補正予算承認に関する件 (4)令和6年度（2024年度）事業計画及び中期的計画承認に関する件 (5)令和6年度（2024年度）収支予算承認に関する件 (6)任期満了に伴う役員変更・評議員変更の件 (7)役員報酬規程改訂の件

（2）評議員会（開催日、主な協議内容）

日 時	議 案
令和5年5月31日	(1)学則変更の件 (2)令和4年度（2022年度）事業報告承認の件 (3)令和4年度（2022年度）決算報告承認の件
令和5年9月1日	(1)学則変更の件
令和5年10月27日	(1)学則変更の件
令和5年11月1日	(1)寄附行為変更申請の件 (2)学則変更の件 (3)令和5年度（2023年度）上半期事業報告及び下半期事業計画の件 (4)令和5年度（2023年度）上半期収支報告及び2023年度補正予算承認の件
令和6年3月26日	(1)寄附行為変更申請の件 (2)学則変更の件 (3)令和5年度（2023年度）補正予算承認に関する件 (4)令和6年度（2024年度）事業計画及び中期的計画承認に関する件 (5)令和6年度（2024年度）収支予算承認に関する件 (6)任期満了に伴う役員変更・評議員変更の件 (7)役員報酬規程改訂の件

Ⅲ 財務の概要

(1) 決算の概要

①貸借対照表の状況

2023年度は2024年度に大阪市北区中之島に予定している「未来医療国際拠点（中之島クロス）」に設置する準備として施設改修及び設備を支出した。

負債は大きな変動はなく、借入金等の返済、預り金の減少により昨年度と比較して減少した。

②収支計算書の概要

経常収支差額が前年度より122百万円減少したが、これは学生数の減少による教育活動収入が減少したのが原因である。

(2) 経年比較

① 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
固定資産	19,642	19,675	20,287	19,873	19,616
流動資産	11,581	12,023	11,332	11,778	11,345
資産の部合計	31,223	31,698	31,619	31,651	30,961
固定負債	3,099	3,199	2,989	2,881	2,777
流動負債	7,390	7,834	7,774	7,678	6,870
負債の部合計	10,489	11,033	10,763	10,559	9,647
基本金	22,580	23,212	24,874	25,233	25,548
繰越収支差額	△ 1,846	△ 2,547	△ 4,018	△ 4,141	△ 4,234
純資産の部合計	20,734	20,665	20,856	21,092	21,314
負債及び純資産の部合計	31,223	31,698	31,619	31,651	30,961

② 収支計算書

ア) 資金収支計算書

(単位：百万円)

科目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
学生生徒等納付金収入	5,300	7,219	7,645	7,701	7,430
手数料収入	50	59	57	53	46
寄付金収入	5	7	1	5	0
補助金収入	181	580	600	643	639
資産売却収入	16	36	304	847	1,131
付随事業・収益事業収入	124	135	103	90	85
受取利息・配当金収入	16	42	39	104	81
雑収入	4,706	49	166	150	194
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	4,562	5,268	5,317	5,259	4,515
その他の収入	3,095	3,845	3,961	4,885	5,292
資金収入調整勘定	△ 4,065	△ 5,494	△ 5,546	△ 5,578	△ 5,514
前年度繰越支払資金	5,834	11,160	11,595	10,962	11,431
収入の部合計	19,824	22,906	24,242	25,121	25,330
人件費支出	3,235	3,828	3,874	3,840	3,919
教育研究経費支出	1,810	2,486	2,768	2,838	2,741
管理経費支出	944	1,262	1,166	1,167	1,151
借入金等利息支出	21	19	16	14	11
借入金等返済支出	157	156	157	157	157
施設関係支出	51	373	1,242	90	150
設備関係支出	66	204	75	85	161
資産運用支出	3	25	211	824	970
その他の支出	3,336	4,020	4,623	5,474	5,925
資金支出調整勘定	△ 959	△ 1,062	△ 852	△ 799	△ 857
翌年度繰越支払資金	11,160	11,595	10,962	11,431	11,002
支出の部合計	19,824	22,906	24,242	25,121	25,330

イ) 活動区分資金収支計算書

(単位：百万円)

科目		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
資 教 育 収 支 活 動	教育活動資金収入	10,366	8,022	8,483	8,574	8,259
	教育活動資金支出	5,978	7,469	7,763	7,814	7,805
	差引	4,388	553	720	760	454
	調整勘定等	561	117	64	△ 56	△ 811
	教育活動資金収支差額	4,949	670	784	704	△ 357
施 設 整 備 支 活 動	施設設備活動資金収入	0	1	1	61	148
	施設設備活動資金支出	117	577	1,317	175	310
	差引	△ 117	△ 576	△ 1,316	△ 114	△ 162
	調整勘定等	18	85	△ 215	△ 12	112
	施設整備等活動資金収支差額	△ 99	△ 490	△ 1,530	△ 125	△ 49
小計		4,850	180	△ 746	579	△ 406
そ の 他 の 支 活 動	その他の活動資金収入	3,031	3,664	4,082	5,580	6,231
	その他の活動資金支出	2,602	3,403	3,993	5,677	6,254
	差引	429	261	89	△ 97	△ 23
	調整勘定等	47	△ 6	24	△ 13	0
	その他の活動資金収支差額	476	255	113	△ 110	△ 23
支払資金の増減額		5,326	435	△ 633	469	△ 429
前年度繰越支払資金		5,834	11,160	11,595	10,962	11,431
翌年度繰越支払資金		11,160	11,595	10,962	11,431	11,002

ウ) 事業活動収支計算書

(単位：百万円)

		科目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
教育活動収支	事業収入活動	学生生徒等納付金	5,300	7,219	7,645	7,701	7,430
		手数料	50	59	57	53	46
		寄付金	5	5	1	5	0
		經常費等補助金	181	580	600	643	639
		付随事業収入	124	135	103	90	85
		雑収入	69	27	77	105	59
		教育活動収入計	5,729	8,025	8,483	8,597	8,259
		事業支出活動	人件費	3,292	3,844	3,896	4,035
	教育研究経費	2,258	2,995	3,292	3,350	3,223	
	管理経費	944	1,247	1,153	1,166	1,174	
	徴収不能額等	24	7	6	3	10	
	教育活動支出計	6,518	8,093	8,347	8,554	8,382	
	教育活動収支差額	△ 789	△ 68	136	43	△ 123	
	教育活動外収支	事業収入活動	受取利息・配当金	16	42	39	104
その他の教育活動外収入		0	24	84	66	131	
教育活動外収入計		16	65	123	170	211	
事業支出活動		借入金等利息	21	19	16	14	11
その他の教育活動外支出		2	0	0	0	0	
教育活動外支出計		23	19	16	14	11	
教育活動外収支差額	△ 7	46	107	156	200		
經常収支差額			△ 796	△ 22	243	199	77
特別収支	事業収入活動	資産売却差額	0	0	1	61	148
	その他の特別収入	8,911	3	6	7	4	
	特別収入計	8,911	3	7	68	152	
	事業支出活動	資産処分差額	0	0	15	0	0
	その他の特別支出	12	49	44	31	7	
	特別支出計	12	49	59	31	7	
特別収支差額	8,899	△ 46	△ 52	37	145		
基本金組入前当年度収支差額			8,103	△ 68	191	236	222
基本金組入額合計			△ 3,309	△ 633	△ 1,671	△ 369	△ 322
当年度収支差額			4,794	△ 702	△ 1,479	△ 133	△ 100
前年度繰越収支差額			0	4,794	△ 2,547	△ 4,018	△ 4,141
基本金取崩額			0	1	8	10	7
翌年度繰越収支差額			4,794	4,093	△ 4,018	△ 4,141	△ 4,234

(参考)

事業活動収入計	14,656	8,093	8,613	8,835	8,622
事業活動支出計	6,553	8,161	8,422	8,599	8,400

(3) 財務比率・グラフ

(財務比率)

比率名称	説明	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
事業活動収支差額 比率	事業活動収入に対する基本金 組入前当期収支差額が占める割合 を示した指標	55.3%	-0.8%	2.2%	2.7%	2.6%
基本金組入後 収支比率	事業活動収入から基本金組入額を 控除した額に対する事業活動支出が 占める割合を示した指標	57.8%	109.4%	121.3%	101.6%	101.2%
学生生徒等 納付金比率	学生生徒等納付金の経常収入に 占める割合を示した指標	92.3%	89.2%	88.8%	87.8%	87.7%
人件費比率	人件費の経常収入に対する割合を 示した指標	57.5%	47.9%	45.9%	46.9%	48.1%
教育研究経費比率	教育研究経費の経常収入に対する 割合を示した指標	39.3%	37.0%	38.3%	38.2%	38.1%
管理経費比率	管理経費の経常収入に対する 割合を示した指標	16.4%	15.4%	13.4%	13.3%	13.9%
流動比率	流動負債に対する流動資産の割合 を示した指標	156.7%	153.5%	145.8%	153.4%	165.1%
負債比率	自己資金（純資産）に対する 他人資金（総負債）の割合を 示した指標	50.6%	53.4%	51.6%	50.1%	45.3%
純資産構成比率	純資産の総資産に占める構成割合を 示した指標	66.4%	65.2%	66.0%	66.6%	68.8%
基本金比率	基本金に対する基本金要組入額 の割合を示した指標	94.2%	94.3%	93.9%	94.2%	95.9%
教育活動資金 収支差額比率	教育活動資金収支差額の 教育活動資金収入に占める割合を 示した指標	47.7%	8.4%	9.2%	8.2%	8.2%

